

使用しなくなった農機具はありませんか？

農機具バンクを開設しています

周防大島担い手支援センターでは農機具バンクを開設しており、農機具がいらなくなった方と必要な方とのマッチングを行っています。「農機具の処分が面倒」「もう農家を引退するし農機具は処分しよう」と思っている方はご連絡ください。農機具の処分には労力と費用がかかりますが、農機具バンクに登録して譲渡ができれば処分の費用はなく、労力もほとんどかかりません。

あなたの処分する農機具を必要としている農家さんがいるかもしれません。まずはお気軽にご相談ください。

【農機具の具体例】

動噴、草刈り機、チェーンソー、コンテナ、各種資材
※不動産・破損品は対象外です。



▲人気の高いコンテナ

■問い合わせ 周防大島担い手支援センター ☎ 0820-79-1007

地域づくり活動支援事業の補助金交付団体が決定しました

町内の団体から公募していた令和5年度周防大島町地域づくり活動支援事業について、審査会の結果が町長へ報告され、次の5団体に対する補助金交付が決定しました。

地域づくり活動支援事業は、新たな個性や特性を育むネットワークやシステムを形成する事業や、地域の人材育成、住民参画の機運を育むイベントやワークショップ等の開催などの事業に対して補助するもので、スタートアップ支援事業で20万円を上限に、ステップアップ支援事業で50万円を上限に交付されます。

○スタートアップ支援事業（新規の活動や小規模な活動の立ち上げ・実施）

団体名	事業名（事業概要）
久保河内の史跡・名跡を保存する会	城山三十三観音縁起および石見城史跡の案内板の設置事業
海辺の会	映画「杜人～環境再生医 矢野智徳の挑戦」の上映と「大地の再生」入門編の実施事業

○ステップアップ支援事業（自立化を図る・活動の定着）

団体名	事業名（事業概要）
ふるさと歴史探索の会	周防大島の歴史散策マップ作成事業
PLAY SETOUCHI（プレイ セトウチ）	自然体験型コンテンツの普及による地域交流活性化事業
子育てリンク周防大島	子育て交流事業

■問い合わせ 政策企画課 地域振興班 ☎ 0820-74-1007

住宅・土地統計調査 が始まります

総務省統計局および周防大島町では、10月1日現在で「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。

この調査は、「統計法」に基づいて実施される、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

調査は昭和23年以来5年ごとに行われており、第16回目を迎える今回の調査では、超高齢社会を迎えている我が国における高齢者の住まい方や、空き家対策の重要性が年々高まっていることを踏まえ、空き家の状況などを把握することを主な狙いとしています。

調査の結果は、住生活基本計画や耐震や防災を中心とした都市計画づくりなど、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。

調査をお願いする世帯は、無作為抽出という統計的手法で抽出されます。

9月下旬から調査員が調査書類の配布に伺いますので、便利なインターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法によりご回答をお願いいたします。

政策企画課 広報情報統計班

☎ 0820(74) 1007